



本日 第2171回 2015年10月10日(土) No. 2056

本日のプログラム Today's Program

担当者:社会福祉委員会

点 鐘

尾張旭市民祭協賛 苗木配布

ロータリーソング 「仕事の理想」

於スカイワードあさひ イベント広場南

前 回 第2170回 2015年10月9日(金) 記 録

○斉 唱:「それでこそ ロータリー」

○来訪者:2015学年度 米山記念奨学生

サギアンボンニット ナティニーさん

出席者:会員21名中18名出席 出席率85.71%

前々回補正出席率 9月26日分90.47%

会長あいさつ 古橋エツ子

かつて、3高、3Kという言葉が使われていました。最近、これを高齢者の生活ニーズ上のキーワードとして提案されています。例えば、結婚の条件ともいわれていた身長・学歴・収入の3高は、血圧・血糖・コレステロールとなり、きつい・汚い・危険の3Kは、金(経済的な問題)・体(健康)・心(生きがい)となっています。また、子どもは時間(塾に追われて時間がない)・空間(遊ぶ場がない)・仲間(少子化、一人っ子)の3間(サンマ)が足りないといわれていますが、高齢者の3間は、時間はたっぷりある、空間は行動範囲が狭くなる、仲間は交友範囲が限られてくる、の3間です。そこで、勧められているのが「3カン王」と「3かく」です。3カン王は、関心を持つ・感動する・感謝する、3かくは、文字を書く・恥をかく・汗をかくです。これは、自分自身が果たす役割、その人でなければならないという絶対的な価値を自覚してもらうことだそうです。加えて、衣・食・住をもじって、医・職・住が1人で出来るか?が望まれています。

医はかかりつけ医を持つこと、職は自身が果たす役割への自覚やその人でなければならないこと、住はどこで暮らすかを選択することだそうです。こうしてみますと、私にとってロータリーの例会に出席したり、皆さんと一緒に活動したりすることが、3カン王と3かくに繋がっているのかなあと再認識しています。最後に、先輩からいわれたのですが、まず何かをとにかくやってみるために、「認知・自覚・実働・再考」の4文字を縦に並べて読んでみなさいといわれました。「とも・かく・うご・こう」となり、これが何より大切なのだそうです。

幹事報告

- ・10/2 第3回クラブ協議会 古橋エツ子会長以下名出席
- ・10/4 R L I 分科会研修パートⅡ 於星城大学リハビリテーション学院 山田会長エレクト出席
- ・本日の会合:第7回理事役員会
- ・次回の例会:10/10 市民祭 スカイワードあさひ
- ・例会変更のお知らせ:掲示板をご覧ください。

ニコボックス

○本日米山奨学生のナティニーさん、よくいらっしやいました。卓話を楽しみにしていますので、よろしく願いいたします。

経済と地域社会の発展・米山月間

	10月23日(金)	10月30日(金)	11月 6日(金)	11月13日(金)
例会予定	加藤陽一ガバナー公式訪問 (瀬戸・瀬戸北・愛知長久手 ・尾張旭RC合同例会) 於グレイセル 卓話:RID2760地区 ガバナー 加藤 陽一君 演題:「ガバナー公式訪問に 因んで」	休 会 (定款第6条第一節)	卓話担当者:飯田幸雄(ロータリー財団 委員長 卓話者:地区ロータリー財団副委員長 ポール・ハリス・ソサエティコーディネーター 中林 正人君(名古屋空港RC) 演題:「ロータリー財団の今と 戦略計画」	卓話担当者:丹羽敏行君 卓話者: 〃 演題:「未定」

丹羽 敏行君
○ギャップさんの卓話を楽しみにしています。

古橋エツ子君
○本日米山奨学生のギャップさんが卓話を担当してください。楽しみにしております。

山田 直樹君
金森 俊輔君、桜井 雅博君、古橋 裕志君
○10月10日、ご無礼します。大阪お墓参り、親孝行します。

加藤 清久君

第7回理事役員会報告

- 日時 2015年10月9日（金）13:40～
場所 尾張旭市商工会館内 第一会議室
- 議題1) 米山記念奨学生 クラブ支援（奨学金支援）について 丹羽敏行米山奨学生カウンセラー）
2015学年度当クラブ米山奨学生、1年延長支援の件につき討議。
本部へ延長申請するも、全員の賛同を問うべく継続案件とする。
- 2) 優良従業員表彰（商工会）写真代について（古橋裕志職業奉仕委員長）
例年通りで実施で決まりました。
- 3) 鬼怒川水害義捐金について（菊田社会奉仕委員長）
受付にて募金することになりました。
- 4) 創立45周年記念事業について（箕輪45周年実行委員長）
資料にもとづき中間報告がありました。
ソウル国際大会参加、記念講演、留学生交流会、記念祝典および祝賀会等について
- 5) 水野よしのり市制報告会参加について出席とする。
- 6) 中日新聞社年賀広告（宣通）についてとりやめとする。

卓 話

「米山月間に因んで」
サギアンポンニット ナティニー



ドンカイディーベンジャロン村

〔OTOP〕（One Tambon One Product）とは、日本の大分県で実施された「一村一品運動」をモデルにして、2001年からタイ全国で実施された企画です。また、OTOP製品の中でもランクが設定しており、最高の製品は5つの星マークとなる。

タイにおける陶磁器デザインの研究
——ベンジャロン陶磁器を中心に——



△ 清時代、18世紀 景德鎮



製作風景



△彼女の作品の一つです。